



- かんがえる子 (知)
- おもいやりのある子 (徳)
- たくましい子 (体)

スマホ・ネット安全教室を開催しました

1月24日(金)に、NTTドコモさんのご協力のもと、スマホ・ネット安全教室を開催しました。今回は低学年と高学年に分かれ、オンラインでの開催となりました。子ども達はモニター越しに、担当してくださる方のお話を聞いたり、動画等を視聴したりしながら学習を深めました。

以前に比べるとスマートフォンやタブレット等の情報機器を所有する児童が増えてきています。今は「持たせない・使用させない」のではなく、いかに安全に正しく自分自身のために活用できるかという力を付けさせていくことが大切になっています。

当日、高学年(4～6年生)の部では、「上手な情報活用とリスクを考えよう」というテーマで、ワークシートと映像等で、スマホ等を活用しているときに自分に起こりそうなリスクと、リスクの大小について考えました。「クラスチャットでの意識していない失言」、「個人チャットでの愚痴や悪口」、「グループチャットでの噂話」など、普段の子ども達の活用の中で十分に起こりうる失敗と、その対処のしかたについて学習しました。

また、スマホ等を使いすぎるリスクについても考えました。「好きな人のSNS」や「お勧めされたショート動画」、「おもしろそうな告知があった動画の本編」、「オンラインゲームのボーナス特典がはじまったとき」などは特に視聴をやめることが難しいものです。そんな時にでもやめることができる工夫について考えました。

本校の「まなびフェスト」アンケートでも、メディアの視聴時間については守れていない子が多いという結果が出ています。今回の学習をきっかけに、「メディアの上手な活用」についてしっかりと考えてほしいと思います。使用のルールがまだできていないというご家庭は、ぜひこれを機会に家庭でのルールを決めていただければと思います。



自分がやってしまいそうで、なおかつ被害が大きそうなものを「リスク大」ととらえ、自分の傾向を「ワークシートに書く高学年。



「スマホ・ネット安全教室 for family」

で検索すると、

- ・家庭でのサポート方法
- ・子ども向け学習コンテンツ

を見ることができます。



低学年は、歩きスマホやながらスマホの危険性について考えました。



楽しかったスキー教室

2月7日（金）に八幡平リゾートパノラマスキー場で全校スキー教室を実施しました。当日はずっと雪が降り、時おり強い風が吹くなどあいにくの天気でしたが、子ども達は長い距離をある程度の速さで滑走する楽しさを存分に味わうことができました。

今年度も、保護者の方々9名、隊友会の方々5名、曹友会の方々5名、民生・児童委員の方1名、合計20名のスキー指導ボランティアの皆様のご協力のもと、充実したスキー学習を行うことができました。

特に民生・児童委員の角掛祐美様には、1年生の体育の授業でもご指導いただきました。身支度からスキーブーツやスキーの脱着と初めて行うことばかりの1年生ですが、角掛様のご協力により、学校での体育学習も、スキー場でのスキー教室も充実した活動になりました。

また、隊友会や曹友会、保護者の皆様には子ども達の状況に合った技能指導をしていただきました。1年生だけではなく他の学年にも今年度初めてスキーを学習する児童がおりましたが、指導ボランティアの皆様のおかげで個別に指導することができました。今年度も地域の皆様そして保護者の皆様に支えていただき充実したスキー教室を実施することができました。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。

なお、今回のスキー教室に際し、陸上自衛隊岩手駐屯地から子ども達全員にポケットティッシュをいただきました。大変ありがとうございました。



スキー学習を始める前に、班ごとに記念撮影。みんな笑顔です。

初心者は最初ベルトコンベアで斜面を上がり滑りました。スキーブーツの裏についた雪をとるのに苦戦しました。



今年初めてスキー学習をした1年生も見見るうちに上手になりました。

雪にも負けずに練習。たくさんの方々のボランティアのおかげで、個別に指導することができました。



ホテルで昼食。豚汁で体を温め、おにぎりで午後の学習のエネルギーを補給。

帰りのバスは・・・。

